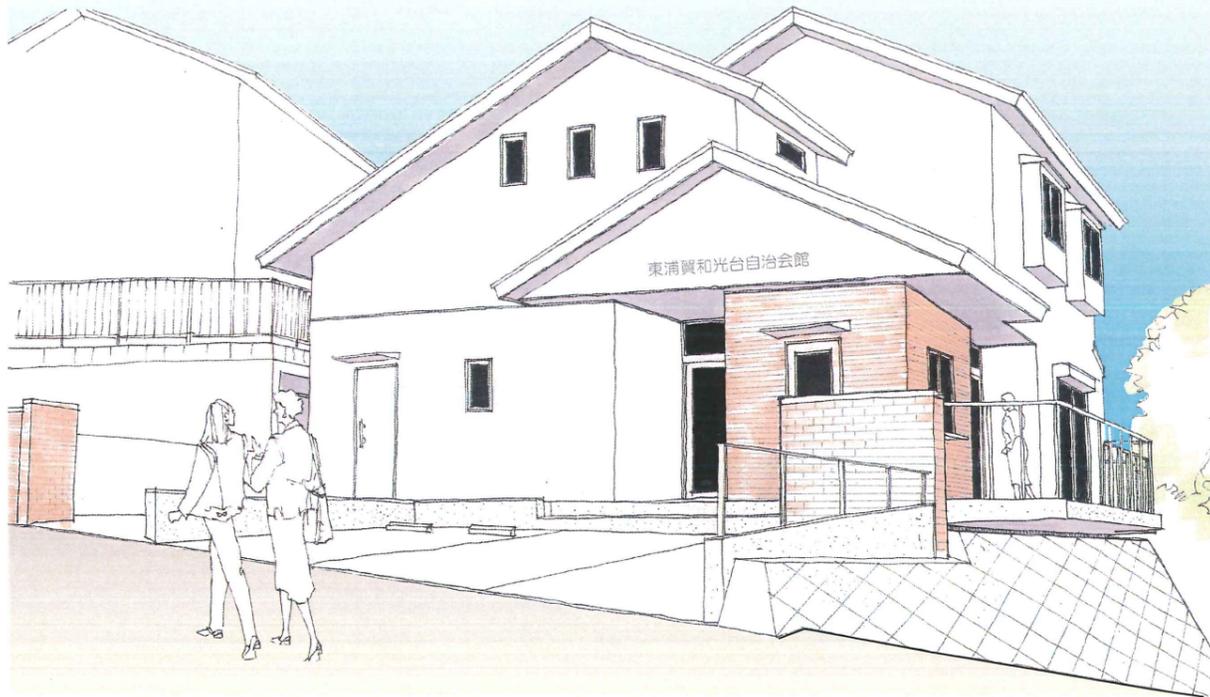


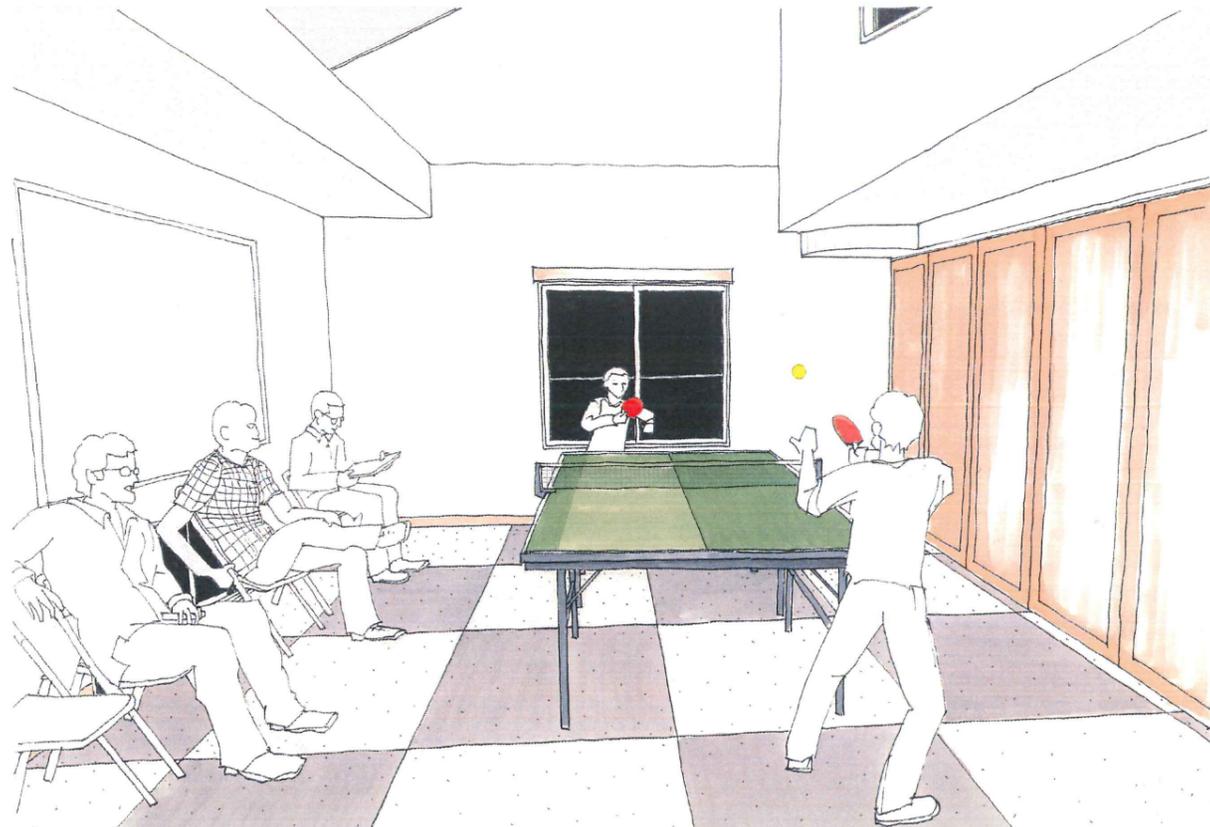
東浦賀和光台自治会館

— 宝くじの助成金を前提とした提案です —



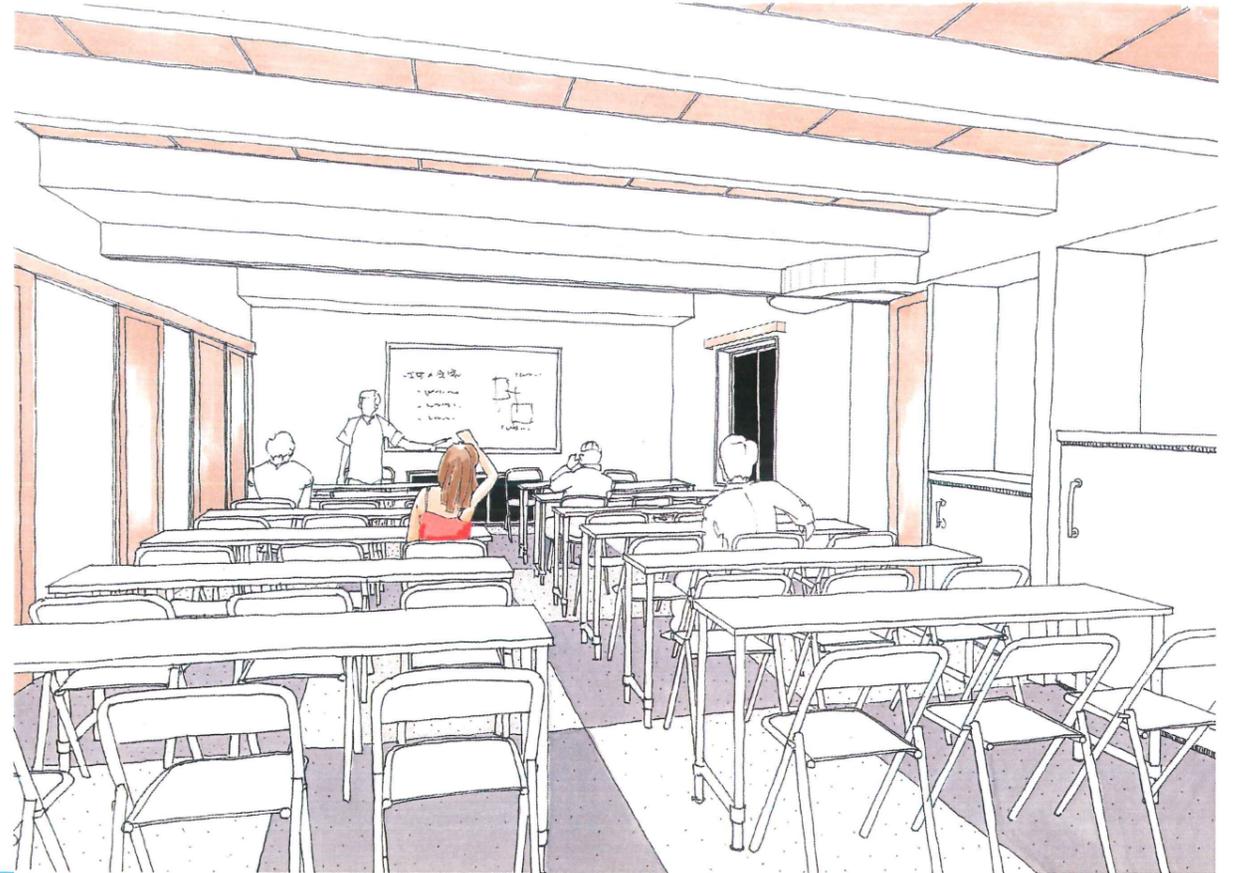
【設計コンセプト】

- 財団法人自治総合センターの「コミュニティセンター助成事業」による助成金を受けることを前提条件として規模設定等を行う。
- 発災後の地域における防災拠点となる諸機能を備えた建築物とする。
- 多種多様（上下足・屋内外をキーワードに）・可変（間仕切りの移動をキーワードに）の機能をもつ集会所とする。
- 活動スペースと収納スペース有機的に結び付けた時間的ロスのない配置計画とする。
- 地域の核として、周辺環境との調和および近隣住民への配慮を十二分に考慮する。
- みんな集まれ！なんでもできる館だぜ（＾＾）！



【倉庫・収納スペース】

- 倉庫①
スクリーン、AV機器類、椅子の一部
- 倉庫②
卓球台（折畳みタイプ）、その他小物類
- カウンター下部収納（H=1,370）
会議用テーブル 450×1800 14台（専用7ヶ所）
- カウンター下部収納（H=870）
折畳みパイプ椅子（42台）
- 備蓄倉庫
180世帯の場合2.2㎡程度 → 約1.3倍
- 倉庫③
座卓450×1500 12台、その他
和室16帖利用時の機置場
- 倉庫④
過去記録類および使用頻度の低い書類等
- 小屋裏収納
イベント時小物等、その他
- 押入
座布団、寝具等



ファサード	大会議室のとき
会議室①のとき	会議室②のとき

【建物の性能】

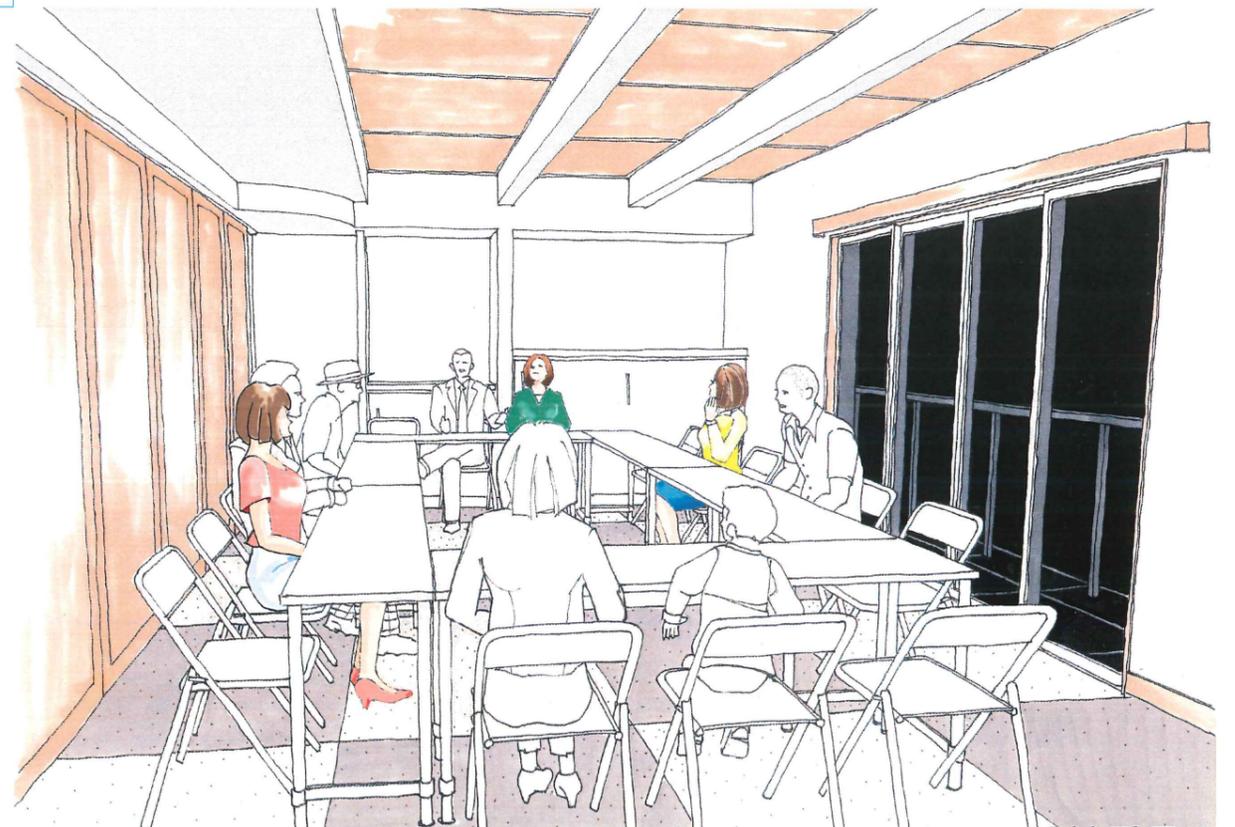
- 耐震性能：地震せん断力(Co=0.3)で検証、min0.89 → 建築基準法の1.68倍の耐震性能があります。
- 省エネ性能：外皮平均熱貫流率0.80W/mK、冷房期の外皮平均日射熱取得率2.2 → LED照明・節水型衛生器具・17年A Cの接地で低炭素建築物
- 耐久性能：基礎H=400、外壁通気構造、耐久性区分D1樹種を採用 → 日本住宅性能表示基準「等級3=75~90年程度もつ基準」相当

【建物の仕様】

- 構造材：105ベース：土台ヒノキ製材、管柱等杉製材（一部ヒノキ製材）、梁・桁等ベニヤ製材（一部LVL140E特級H390~H450×240）・垂木SPF204
- 外部仕上：ジョリパット壁ムラ仕上（構造用合板t=9+通気防水シート+通気胴縁t=13.5+下地t=9+AS7.0/470+軽量フォームt=16）
- 内部仕上：1F床コンクリート金床（誘発目地&化粧目地）一部カーペット、2F床畳・パーケット707・CFシート、壁天井PB下地ビニール1000一部化粧合板張り
- 建具・造作材等：鋼製建具7mmサッシLOWEベガラス、木製建具既製品樹脂化粧 一部製作品、造作材既製品樹脂化粧 一部製作品

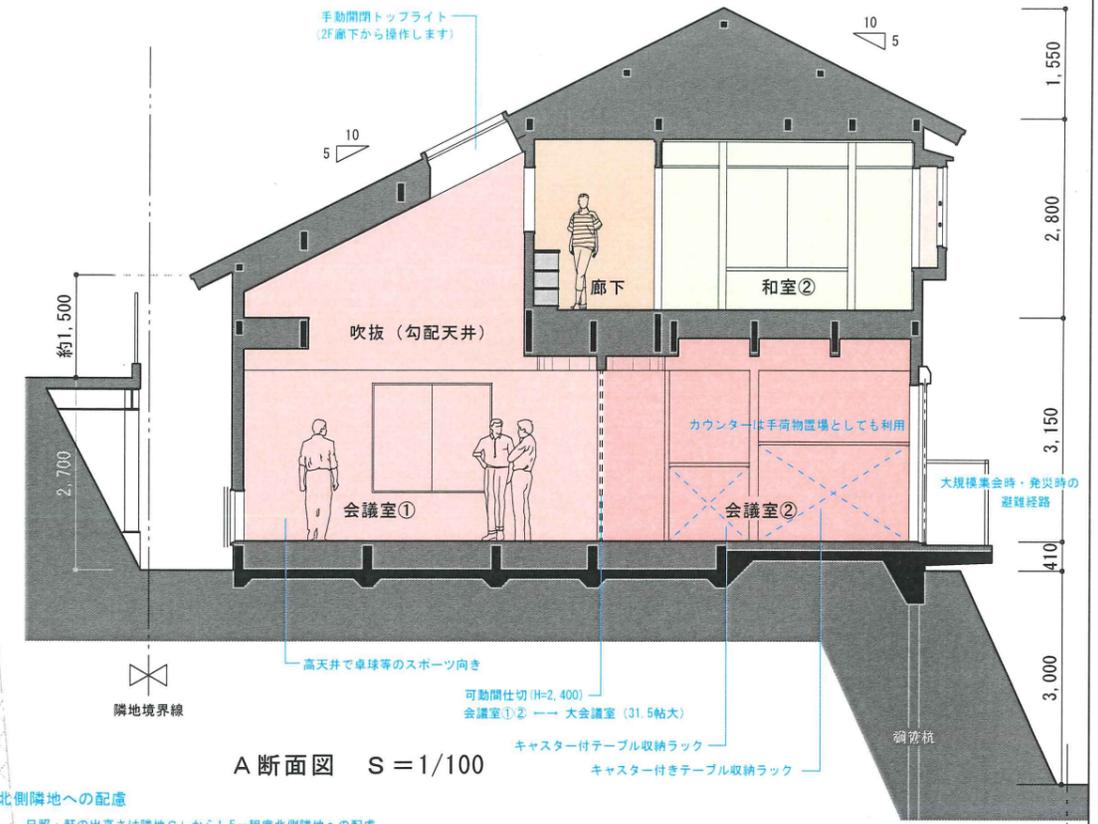
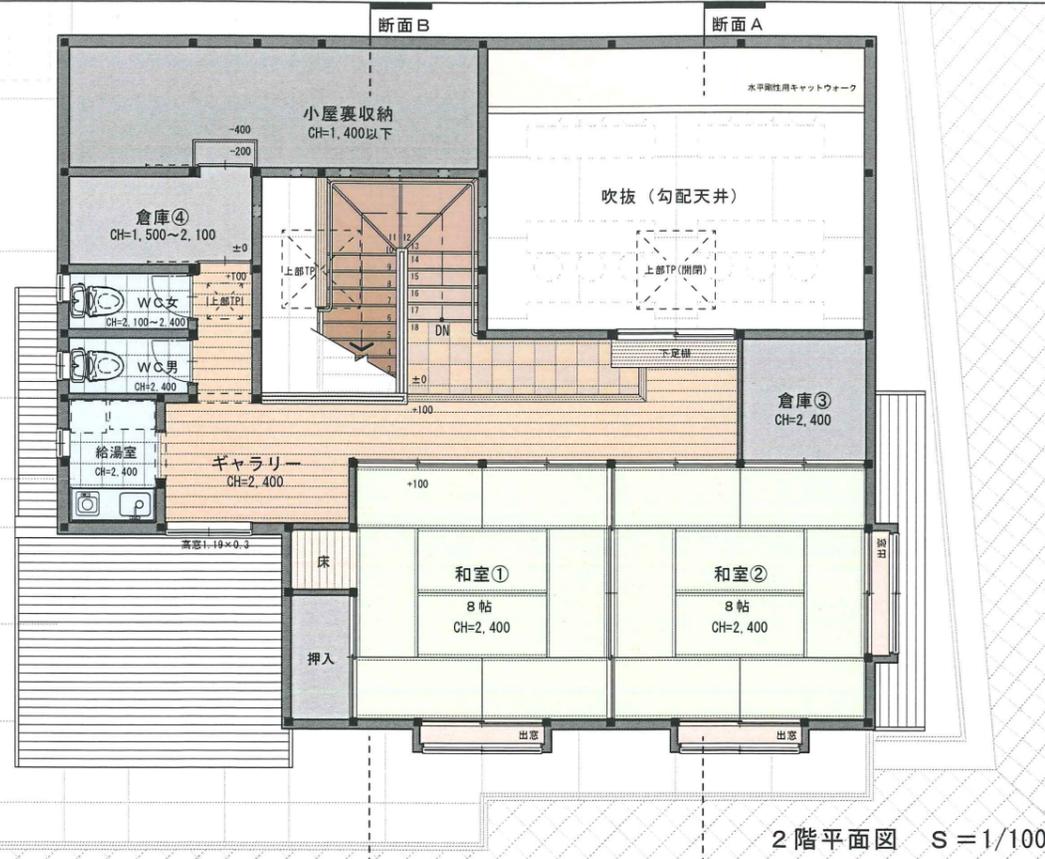
【概算工事費】

■設計監理費	-----	210万円
■本体工事費	-----	2,650万円
■給排水衛生設備費	-----	200万円
■電気設備費	-----	155万円
■換気設備費	-----	25万円
■工事費計	-----	3,240万円
消費税	-----	259.2万円
税込み合計金額	-----	3,499.2万円
コミュニティセンター助成事業から	-----	-1,500万円
改計	-----	1,999.2万円



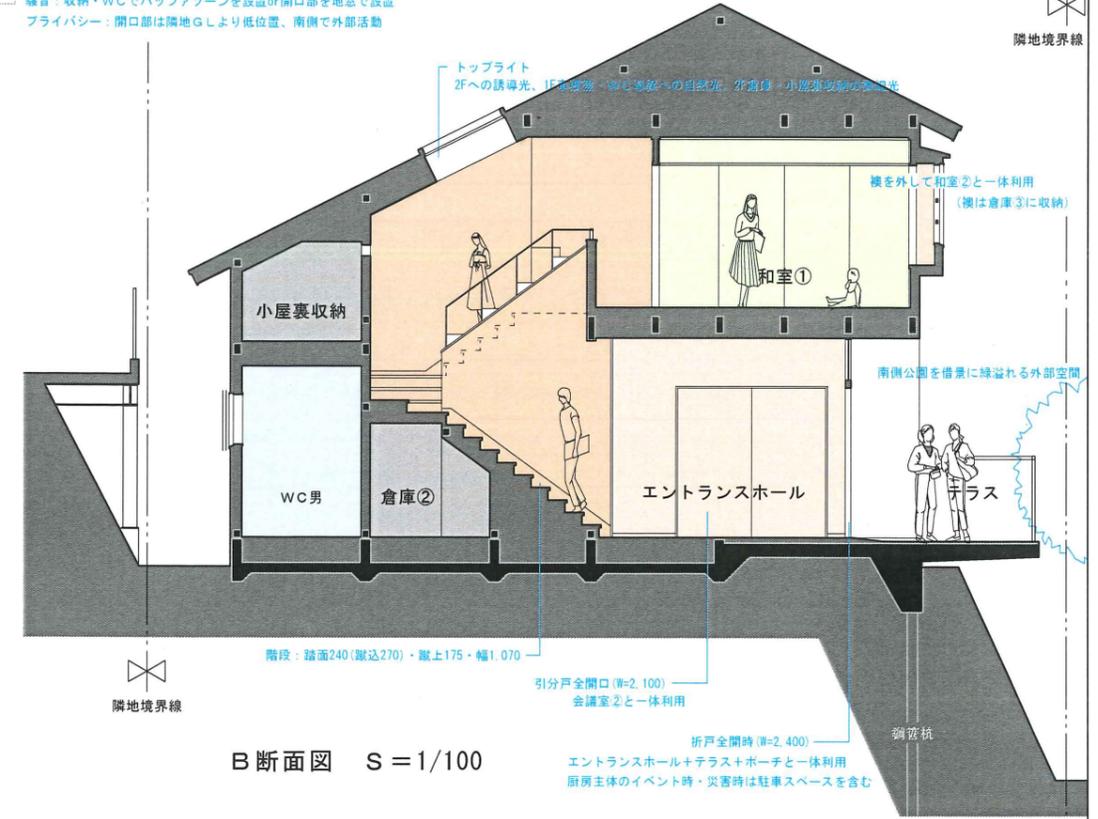
東浦賀和光台自治会館

— 宝くじの助成金を前提とした提案です —



北側隣地への配慮

日照：軒の出高さは隣地GLから1.5m程度北側隣地への配慮
騒音：収納・WCでパフファゾーンを設置or開口部を地窓で設置
プライバシー：開口部は隣地GLより低位置、南側で外部活動



面積表

敷地面積	283.59 m ²					
建築面積	109.96 m ²	建築率：38.77% (最大40%)				
階	法定床面積	基本面積				基本面積
2F	66.86 m ²	勾配天井	22.35 m ²	0.25	5.59 m ²	74.48 m ²
		吹抜	2.89 m ²	0.7	2.03 m ²	
1F	107.48 m ²	跳ねだし等	2.48 m ²	0.2	0.50 m ²	107.98 m ²
合計	174.34 m ²					182.46 m ²
	52.6坪					55.1坪
容積率	61.48% (最大80%)					